

2020年度 第3回定例理事会抄録

日時： 2020年7月18日（土）13：04～17：36

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、佐藤、清水、藤井、三澤（一）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、梶原、小林、関本、高島（千）、谷、谷川、三沢（幸）（理事）、太田、長尾（監事）

陪席： 小賀野（委員長）、岩上（財務担当）、宮井（事務長）、稲垣、橋本、後藤（アスクレア社）

I. 報告事項

1. 2020年度第2回臨時理事会議事録（6月20日） 書面報告。

2. 会長専決事項

1) 会員の入退会について 書面報告。

2) 水害被災会員の会費免除申請について 書面報告。

3. COVID-19 への協会対応

1) 感染症対策教育の強化について（山本副会長） 全ての養成校に強化をお願いした。

2) COVID-19 影響下における対面会議の禁止及び開催の基準／協会会議室の使用基準（Ver.1）（山本副会長、香山副会長・事務局長） 協会内部、都道府県士会に周知したい。

4. 2020年度5月期の収支状況について（岡本（佳）理事、中村会長） 昨年同時期に比べ入会者数が少ない。各理事に入会勧誘をお願いしたい。

5. システム開発の現況について（アスクレア社） 新システムオープン後の不具合について報告を聴取し、会長・各理事より、改修期日の確認、今後の精度改善を要望した。

6. 府中刑務所に関する打ち合わせ（三沢（幸）理事、香山副会長・事務局長） 府中刑務所に作業療法士が2人入職する。協会が支援し、刑務所における作業療法を構築したい。

7. 令和3年度介護報酬改定に関する要望（全国リハビリテーション医療関連団体協議会） 書面報告。

8. 診療報酬改定に向けた意見交換会について（高島（千）理事） Web 開催で、要望の具体的内容を検討することができた。今後も活用していきたい。

9. 令和3年度の介護報酬改定：社会保障審議会（介護給付費分科会）の対応について（三澤（一）常務理事・制度対策部長、村井常務理事） 8月3日の団体ヒアリングで、中村会長が作業療法士の役割と機能を国にしっかり主張することを確認した。

10. 協会 Web サイトのアクセスログ（2020年6月期） 書面報告。

11. 会員の国際学会および海外研修の支援体制の構築に向けて（2021年度事業）（大庭常務理事・国際部長） 理事会後に意見聴取したうえで改めて審議にかけることとしたい。

12. 「2020年九州豪雨」に対する協会の対応について（香山副会長・事務局長） 7月5日以降、当該士会にお見舞い文を配信した。状況がわかり次第、必要な対応をする。

13. 都道府県・政令指定都市障がい者スポーツ協会を対象に実施した調査報告書の提出について 書面報告。

14. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の2020年6月期活動報告 書面報告。

2) 協会各部署の2020年6月期活動報告 書面報告。

3) 渉外活動報告 書面報告。

（三沢（幸）理事） がんりハ研修運営委員会に当協会の Web 研修マニュアルを参考資料として提供する。また、臨床実習指導者講習会の Web 講習が、富山県、東京都で成功裏に終了した。

4) 他職種・団体等の協会代表委員について 書面報告。

5) 協会・連盟合同三役会（6月6日）の議事要旨 書面報告。

6) 日本作業療法士連盟活動報告（2020年5月8日～7月13日） 書面報告。

7) 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告。

15. 臨時常務理事会の招集について（8月28日19時～）

16. その他

（清水常務理事） 青森県で「先進ソリューションによる感染症下での避難所訓練及び検証実証」を行う予定だったが、COVID-19で延期になった。

II. 審議事項

1. 第54回日本作業療法学会収支見込みについて（宮口副会長・学術部長、岡本（佳）理事） Web 開催への変更に伴い学会収支の修正案を提出する。なお、開催に係るシステム変更な

どの可能性もあるため、今後も若干の変更の可能性が考えられる。 →承認

2. 2021年度収入予測と予算配分(案)について(香山副会長・事務局長、岡本(佳)理事) ・収入予測については、これまでのデータにより、より現実的な数字を算出した。

総合計は8億6,879万5,000円である。 →承認

・予算配分案については、2020年度の予算案の割合をもとに算出した。 →提案にとどめ、参考にしながら各部署予算作成に入る

3. 第三次作業療法5ヵ年戦略の中間見直しについて(香山副会長・事務局長、小賀野企画調整委員長) 今回の議論を踏まえて最終調整を行い、9月の定例理事会で中間見直し版の策定を決議したい。 →継続審議

4. 作業療法白書2020(仮称)の発刊スケジュールについて(香山副会長・白書委員長、小林理事・白書副委員長) スケジュールを1年遅らせ、調査を2021年10月ごろ、発刊を2022年秋ごろとする。白書委員会の設置期間を1年間延長し、2022年度末までとする。 →承認

5. 「作業療法士」免許の更新制度について(中村会長、藤井常務理事・教育部長) 本制度の創設を当会が重点的に取り組むべき行動目標の1つとして掲げ、活動を展開していくことを確認したい。 →継続審議

6. 今後の協会組織体制について(香山副会長・事務局長、宮井事務局長) ①理事の職務・権限、人数等、②理事会、常務理事会のあり方について三役から提案された。 →継続審議

7. その他

以上